

思い出たくさん！友達たくさん！！

2013年3月23日（土）～ 3月24日（日）

IN 兵庫県立南但馬自然学校



	午前	午後	夜
1日目	施設まで移動	レクリエーション、焼き板	キャンプファイア
2日目	清掃、野外炊飯	施設を出発、解散	

一日目： ハピスマメンバーが各駅より集まり、最寄りの竹田駅で全員集合しました。いつもの流れで、リーダー紹介、グループ分けを行いました。今回のグループリーダーをメンバーから逆指名で行いました。みんな初めての事で戸惑いと興奮があり、その中で初めのリーダーが決まりました。駅から歩いて施設まで向かい、到着後昼食にしました。みんなお腹ペコペコだったのか、いつもより早く食べきっておられました。昼からレクリエーションを行いました。その結果で翌日の野外炊飯の食材が決まるので、皆本気でした。場所を変え、今度は焼き板工作进行了。この一年の振り返りで、みんな想いの元作成されていました。焼き板にある程度区切りを付け、その場所で旗とりを行いました。夕食前ということもあり、力ある限り取り組んでおられました。もちろんその後の夕食は絶品で、みんな笑顔いっぱい食べていました。そして夜はキャンプファイアです。テンションが元々高いハピスマメンバーは、どんな事にもテンションマックスで、最後の最後までキャンプを楽しまれました。なので、夜は我々が思っていた以上の早さで就寝しました。



二日目： 朝の起床時に今回踊っている『グッキー』の音楽をかけると、布団から飛び起きて、部屋から飛び出て来られました。朝からテンション高く、その勢いで朝食前に荷物整理、布団の片付けを行いました。朝食を済ませ、残りの清掃も終わらせると今回のメインの一つ、野外炊飯を行いました。作り方や諸注意を一通り話した後、食材を受け取り、各グループ調理開始しました。驚いたのが、しっかりと連携が取れており、自分達でやることを考え、探り、行動されていました。リーダーがあれこれ言わずとも動いていたので、そこに大きな成長を垣間見ました。どのグループも甲乙つけがたい出来栄で、本当に美味しかったです。片付けに少し手間を取られてしまい、帰りの電車に間に合うか心配でしたが、お互い声を掛け合い、動きを促されていました。駅で全体解散をし、電車、または車に乗り込みました。最後までテンションが高く、電車内で注意を受ける光景もありましたが、楽しさが全く冷めずといった感じでした。



<キャンプ総括>

今月でハピスマの一年が終わりました。昨年初めは皆ぎこちなく、活動に対しても一人で楽しんでおられるか、リーダーと楽しんでおられるだけで、参加者同士向き合っておられませんでした。しかし、活動を繰り返し行っていくうちに、参加者同士が協力し、支え合いながら活動を楽しまれている様子が伺う事ができました。その上で、メンバー一人一人の個性も表れ、素晴らしい面、更に頑張っている面が見えてきました。そこで我々が驚いたのが、それをメンバー同士が理解し、踏まえて接している事でした。つまり、お互いを意識し、認めあって活動をされていました。新しくメンバーに来られた方にも積極的に接し、いち早く受け入れて来られました。だからこそ、メンバー間の問題については、出来る限り、大人は介入せず見守ってきました。このスタンスはこれからも行っていこうと考えています。3月の宿泊体験は、メンバー主体でグループを回してもらおうと考えていました。話し合い、決断し、行動する、この一連の流れをしっかりと持って欲しいからです。なので、中にはリーダーは要らないと申し出るグループもありました。様々な想いから、決断一つ一つが我々も考えさせられました。来年度もより皆さんの意識がお互いに向けられるよう促して、支えていきたいです。（竹中 哲郎）